

エネルギー・雇用促進調査特別委員会資料
(平成 24 年 12 月 17 日)

○雇用創造 1 万人プロジェクトについて

商工労働部

雇用創造1万人プロジェクトについて

平成24年12月17日
商工政策室

【報告事項】

1 現下の厳しい雇用環境・経済情勢及び緊急対策

県内製造業の低迷・縮小に伴う厳しい経済・雇用環境を踏まえ、11月12日に緊急雇用対策本部（PT）を立ち上げ、緊急対策を講じることとした。

〔資料1参照〕

2 雇用創造1万人プロジェクト会議の概要

11月26日に1万人プロジェクトチーム会議を開催し、県内企業（経営者）の皆様から県内企業の事業再生・拡大に向けて意見を伺った。今後、いただいた意見を参考にしながら、来年度予算編成の中で雇用創造施策の充実を図る予定。

〔資料2参照〕

3 雇用実績の見直しについて

実際の雇用環境との整合を図るため、これまで、当該年度に創造した「後年度の雇用機会」を含んで雇用実績としていたものを、当該年度の雇用者数で評価することに見直す。

〔資料3参照〕

県内の経済・雇用環境について

【生産指数】

○鉱工業生産指数(9月)は、春先から減産基調であった生産動向は、2月連続で前月比プラスとなっているものの、「電子部品・デバイス」の不振が続くなど、低い水準での動きとなっており、依然として弱い動きから脱していない。

＜鉱工業生産指数(H17=100)＞

| 区分 | 業種 | H24.1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|----|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| 鳥取 | 鉱工業 | 96.2 | 89.4 | 84.9 | 74.9 | 78.0 | 73.2 | 64.7 | 68.0 | 68.3 |
| | 電子部品・デバイス | 75.3 | 83.8 | 73.4 | 65.2 | 62.1 | 62.4 | 56.4 | 52.6 | 55.7 |
| | 電気機械 | 63.0 | 69.3 | 70.4 | 52.2 | 59.1 | 61.7 | 60.5 | 54.2 | 56.2 |
| 全国 | 鉱工業 | 95.9 | 94.4 | 95.6 | 95.4 | 92.2 | 92.6 | 91.7 | 90.2 | 86.5 |
| | 電子部品・デバイス | 107.4 | 115.5 | 112.8 | 103.9 | 103.0 | 108.9 | 101.8 | 96.3 | 98.6 |
| | 電気機械 | 94.2 | 90.4 | 90.5 | 94.0 | 92.8 | 89.5 | 90.1 | 88.3 | 85.1 |

出所：鉱工業生産指数（鳥取県統計課、経済産業省）

【有効求人倍率】

○有効求人倍率(10月)は、0.72倍(季節調整済)と、前月を0.03ポイント上回った

○前月比、有効求職者数(季節調整済)は0.1%増、有効求人数(季節調整済)は3.9%増

⇒企業の統廃合や海外移転などによる事業縮小の動きが続いており、電機・デバイス系企業で求人を見合わせている状況もあり、引き続き厳しい状況が継続。

【人材が不足の主な職業】 保健師・助産師・看護師、接客・給仕の職業、保安の職業など

【雇用の場が不足の職業】 一般事務員、機械組立(生産工程)の職業、運搬・清掃・包装等の職業等

| 区分・月 | H23.9 | 10 | 11 | 12 | H24.1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 鳥取県 | 0.66 | 0.63 | 0.65 | 0.67 | 0.71 | 0.69 | 0.69 | 0.72 | 0.68 | 0.70 | 0.71 | 0.69 | 0.69 | 0.72 |
| 全国 | 0.67 | 0.67 | 0.69 | 0.71 | 0.73 | 0.75 | 0.76 | 0.79 | 0.81 | 0.82 | 0.83 | 0.83 | 0.81 | 0.80 |

(資料：「労働市場月報」鳥取労働局)

＜地区別の有効求人倍率(原数値)の推移＞

| 区分・月 | H23.9 | 10 | 11 | 12 | H24.1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 鳥取 | 0.61 | 0.59 | 0.61 | 0.62 | 0.71 | 0.66 | 0.63 | 0.55 | 0.53 | 0.54 | 0.57 | 0.62 | 0.62 | 0.68 |
| 米子 | 0.72 | 0.73 | 0.80 | 0.81 | 0.81 | 0.78 | 0.77 | 0.70 | 0.66 | 0.71 | 0.74 | 0.80 | 0.84 | 0.88 |
| 倉吉 | 0.93 | 0.88 | 0.89 | 0.91 | 0.87 | 0.81 | 0.71 | 0.63 | 0.62 | 0.65 | 0.68 | 0.71 | 0.80 | 0.79 |

【雇用調整助成金】

○鳥取県内企業の雇用調整助成金の活用は、製造業8割、建設業1割、その他1割。

| 区分・月 | H23.9 | 10 | 11 | 12 | H24.1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 事業所数 | 187 | 183 | 181 | 172 | 171 | 159 | 163 | 160 | 161 | 157 | 159 | 156 | 145 | 145 |
| 対象者数 | 3,198 | 4,217 | 4,338 | 4,354 | 3,280 | 3,272 | 2,561 | 3,571 | 2,655 | 2,836 | 2,527 | 3,436 | 2,373 | 2,249 |

[参考] 緊急雇用対策

グローバル競争の激化、円高等を背景に大手国内メーカーの製造拠点統廃合が中で、本県主要製造業である電気機械関連等の事業縮小等に対して緊急対策を実施する。
(H24年11月県議会に提案)

県内主要製造業再生支援事業

研究開発支援

先端的技術開発に要する経費を補助。
(補助率) 2/3 (限度額) 1億円 ※人件費含む

人材育成研修支援

生産体制の構築等に必要の人材育成に係る経費を補助。
(補助率) 1/2 (限度額) 60万円/人

設備投資支援

業約した拠点工場等の設備投資に要する経費を補助。

| | 研究開発拠点 | 製造拠点 |
|-----|--------|--------|
| 補助率 | 40% | 20~25% |
| 限度額 | 30億円 | 50億円 |

貨物利用支援

境港定期航路を利用した場合に、経費の一部を補助。
(補助金額) 25,000円/TEU (限度額) 2,500万円

※従業員50人以上の県内製造業が、県内従業員の3割以上を削減した後に、新たな事業展開等を含む再生計画を策定して雇用回復に取り組む場合に認定のうえ支援する。

県が認定した事業者はハローワーク支援

「労働移動」緊急対策事業

奨励金支給

生産量の減少等に伴う人員削減により離職する人を正規雇用した県内企業に対して奨励金を支給する。

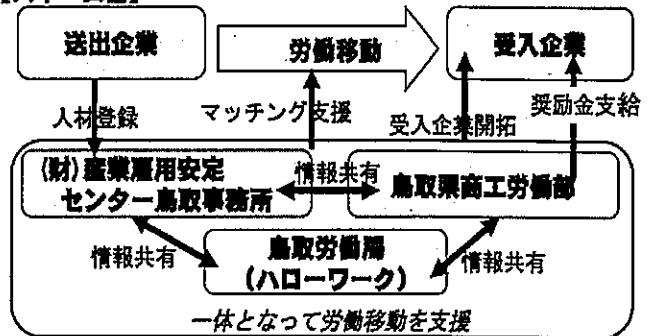
(奨励金額)

1人あたり100万円(雇用実績6カ月ごとに50万円)

(対象業種)

県地域産業活性化基本計画の業種指定31業種など
(電子部品・デバイス・電子回路製造業、金属製品製造業、輸送用機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、食品製造業、木材・木製品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、繊維工業、道路貨物運送業、各種商品卸売業、情報サービス業、他)

【スキーム図】



緊急雇用創出事業

国の経済対策第2弾による、緊急雇用創出事業の追加交付の活用により、県・市町村での新規雇用機会を創出。

※国からの追加交付額：13.4億円(県6.7億円、市町村6.7億円)

<重点分野雇用創出事業>(概要)

重点分野(介護、医療、農林水産、環境・エネルギー、観光、地域社会 雇用、教育・研究、産業振興、暮らしの安全・安心、文化・スポーツ、子育ての11分野)に該当する事業について、民間企業への委託等により実施
(雇用期間：1年以内)

【県事業費】6.7億円(H24~H25) ➡ 雇用計画：240人

○重点分野職場体験型雇用事業…100,000千円(H24)

⇒民間企業等への委託による職場体験雇用(トライアル雇用)をとおして正規雇用へつなげる。(120名)

○県の直接雇用…50,000千円(H24)

⇒県内雇用情勢の当面の改善を図るため県の直接雇用を行う。(100人)

○製造業の事業再編対応枠を設定…50,000千円(H24)

⇒事業再編等で離職する技術者等の技術の活用を図り、中小企業の新規商品開発を促進する等。(20人)

※4月以降分は債務負担行為を設定(H25)

(参考)

【市町村事業】…6.7億円(H24~H25)

県と同様の事業を行う市町村へ補助金交付し雇用機会の創出を図る。
(補助率 10/10)

(参考) 緊急雇用対策本部等の設置・開催

H24.11.12

○緊急雇用対策本部(PT)設置

【メンバー】知事、総務部長、福祉保健部長、農林水産部長、商工労働部長、未来づくり推進局長、行財政改革局長、文化観光局長

○総合ワンストップ窓口設置

【主な業務】

- ・県内製造業の事業縮小及びそれに伴う雇用への影響に関する情報収集
- ・企業再生支援(11月補正案件)
- ・労働移動支援(11月補正案件)

○三洋電機 CEBU 及び日立金属鳥取工場に係る緊急雇用対策会議開催

【メンバー】鳥取商工会議所、鳥取県経営者協会、日本労働組合総連合会鳥取県連合会、山陰合同銀行、鳥取銀行、鳥取労働局、鳥取市、鳥取県

鳥取県雇用創造 1 万人プロジェクトチーム会議 概要

県内企業（経営者）から、県内企業の事業再生・拡大に向けて意見を伺うため、雇用創造 1 万人プロジェクトチーム会議を開催。今後、いただいた意見を参考にしながら、来年度予算編成の中で雇用創造施策の充実を図る予定。

1 日 時

平成 24 年 11 月 26 日（月） 14:00～15:30

2 会 場

白兔会館

3 出席者

○企業側（5社）：電気機械器具製造（2社）、鉄鋼業〔 casting 〕（1社）、
ICT サービス（1社）、旅館業（1社）※食品加工（1社）は欠席

○県 側：統轄監、商工労働部長、市場開拓局長、商工労働部総室長

4 内容

(1) 県から説明

- ① 県内経済・雇用環境及び緊急雇用対策（11 月補正案）
- ② 来年度当初予算政策戦略事業（商工分野：検討段階レベル）

(2) 出席者からの主な意見

| | |
|----------------|--|
| 電機機械器具製造業 | ○海外移転の元凶は円高。県内に研究開発機能を残すためには、高度人材の育成・確保が重要。 ○量産品は海外に移転したが、試作レベルの仕事はまだ日本にある。課題は、受注開拓強化と研究開発のスピードアップ。 ○車や医療機器等成長分野の誘致は県内企業への波及効果が高い。 |
| 鉄鋼業（ casting ） | ○仕上げ加工の内製化や品質検査体制強化により高付加価値製品の製造で生き残りを図る。課題は、指導者レベル人材及び専門知識と語学力を兼ね備えた人材の確保。 |
| ICT サービス業 | ○県が消費の場づくりを支援することも必要。例：コンベンション誘致等 |
| 旅館業 | ○宿泊業は、繁閑の差が大きい上に、イノベーションが弱い業界で人材確保に苦慮。製造業的視点で従業員の多能工化を図ることにより、質の高い人材の確保につながることを期待される。 |

雇用実績の見直しについて

実際の雇用環境との整合を図るため、これまで、当該年度に創造した「後年度の雇用機会」を含んで雇用実績としていたものを、当該年度の雇用者数で評価することに見直す。

【H23 雇用実績】

〔見直し前〕 後年度(24~26年度)の雇用機会創出を含んだ雇用創造 ⇒ 2,479人

〔見直し後〕 23年度の雇用者数のみ ⇒ 2,126人

◆雇用創造1万人プロジェクト(年次目標及び実績)

【単位:人】

| 区分 | H23 | | | H24 | | | | H25 | H26 | 4年間 |
|----------|-------|------------------|------------------|-------|-----------------|---------------|-----------------|-------|-------|--------|
| | 当初目標 | 年間実績 (機会創出含む) | 年間実績(改) (実雇用) | 当初目標 | アクション 前倒し後目標 | 上期実績 (実雇用) | 年間実績見込 (実雇用) | 目標 | 目標 | |
| 雇用創造 | 2,200 | 2,479 | 2,126 | 2,400 | 2,600 | 1,290 | 2,650 | 2,400 | 2,800 | 10,000 |
| 産業分野 | 1,700 | 1,807 | 1,454 | 1,800 | 2,000 | 1,027 | 1,987 | 1,900 | 2,400 | 8,000 |
| 医療福祉教育分野 | 500 | 672 | 672 | 600 | 600 | 263 | 663 | 500 | 400 | 2,000 |

(内訳)

H24. 11. 26改

| 年度 区分 | H23 | | H24 | | | H25 | H26 | 合計 | | |
|--|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|----------------|-----|
| | 目標 | 年間実績 | 目標 | 上期実績 | 年間実績見込 | 目標 | 目標 | 目標 | 実績 (~H24上期) | 達成率 |
| 雇用創造 | 2,200 | 2,126 | 2,600 | 1,290 | 2,650 | 2,400 | 2,800 | 10,000 | 3,416 | 34% |
| 産業(高工・農林水産・観光) | 1,700 | 1,454 | 2,000 | 1,027 | 1,987 | 1,900 | 2,400 | 8,000 | 2,481 | 31% |
| 経済成長戦略 <small>(企業立地分・中小企業 底力アップ分を除く)</small> | 300 | 286 | 200 | 223 | 223 | 280 | 320 | 1,100 | 509 | 46% |
| 中企業底力アップ | 200 | 443 | 220 | 176 | 280 | 280 | 300 | 1,000 | 619 | 62% |
| 企業立地 | 800 | 310 | 1,000 | 474 | 936 | 800 | 600 | 3,200 | 784 | 25% |
| やらいや農林水産業 | 240 | 232 | 300 | 145 | 268 | 260 | 300 | 1,100 | 377 | 34% |
| 観光 <small>(最終年度において、観光入込客100 万人増により600人の雇用誘発)</small> | - | - | - | - | - | - | 800 | 800 | - | - |
| 職業能力開発 | 160 | 183 | 280 | 9 | 280 | 280 | 80 | 800 | 192 | 24% |
| 医療・福祉・教育 | 500 | 672 | 600 | 263 | 663 | 500 | 400 | 2,000 | 935 | 47% |
| 医療 | 220 | 245 | 250 | 9 | 250 | 230 | 200 | 900 | 254 | 28% |
| 介護 | 100 | 99 | 100 | 32 | 100 | 100 | 100 | 400 | 131 | 33% |
| 障がい者福祉 | 100 | 250 | 100 | 76 | 158 | 100 | 100 | 400 | 326 | 82% |
| 子育て | 60 | 62 | 40 | 34 | 43 | 0 | 0 | 100 | 96 | 96% |
| 学校教育 | 20 | 16 | 110 | 112 | 112 | 70 | 0 | 200 | 128 | 64% |

<参考>

平成23年度の非正規雇用の1年間雇用換算人数(概算数値)

(例) 6ヶ月雇用×延べ2人 → 1年間雇用換算後：1人/年間

【雇用創造】

○非正規雇用：延べ 518人 → 1年間雇用換算後：約500人

[※] 大部分が通年雇用(一部、1年未満の有期雇用があり)

【緊急雇用】

○非正規雇用：延べ4,455人 → 1年間雇用換算後：約3,000人

[※] 緊急雇用部分の継続雇用(6月雇用×延べ2人)による減(△1,300人)等